

速報！

COVID-19 対策 水戸芸術館 ACM 劇場緊急企画 オーディオドラマ第二弾

水戸芸術館の珠玉のオリジナル作品が、オーディオドラマで戻ってきます。

昭和40年のクロスロード

斜交

しゃっこう

どっちが本当なんだ、答えてみろっ！

作 古川 健
出 演

演出 高橋正徳

近藤芳正 筑波竜一 中島 歩
福士恵二 五味多恵子 渋谷はるか

2020 年秋、配信決定！



コロナ禍でも、公共施設として何かできることは？ そうした視点で急遽制作したオーディオドラマ版『最貧前線（宮崎駿の雑想ノートより）』は、各方面で反響を呼び、公共劇場の一つの在り方を提示できました。残念ながら、コロナの影響はまだまだ留まりそうになく、公演が実現しても、観る者にも演ずる方にも、多くの制約がしばらくは伴うものと思われまます。双方の安全を確保しつつ、多くの方にその無聊を慰めるのものをお届けするために、水戸芸術館は再びオーディオドラマに取り組みます。

その第二弾は、2017年に水戸芸術館 ACM 劇場が製作した『斜交』～昭和40年のクロスロード～です。茨城県土浦市出身の、昭和の名刑事・平塚八兵衛が解決した「吉展ちゃん誘拐事件」。その最後の10日間の息詰まる攻防を描いた緊迫のドラマが『斜交』です。平塚は、一途に犯人に迫りますが、彼があぶり出したのは真相だけではありませんでした。物語は圧倒的な結末に至りますが、水戸・東京での公演時には見るもの誰にも深い感動をもたらしました。

出演は舞台と同じメンバーが再び集結！ 刑事役には水戸芸術館をこよなく愛する名優・近藤芳正、近年活躍が著しい劇団「温泉ドラゴン」の主要メンバーにして茨城県土浦出身の筑波竜一、そして若手刑事役に若手実力派の中島歩が引き続き務めます。

水戸芸術館の珠玉のオリジナル作品を、もう一度オーディオドラマでお楽しみください。

公演に関するお問い合わせ： 水戸芸術館 ACM 劇場
担当：高比良理恵／井上桂 TEL.029-227-8123
掲載に関するお問い合わせ： 広報係 川崎麻里子 TEL.029-227-8111

企画制作：水戸芸術館 ACM 劇場
主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団

概要

*オーディオドラマ版の配信期間は、後日プレスリリースにてお知らせ致します。

『斜交』 ～昭和40年のクロスロード～

[脚本] 古川 健 (ふるかわ・たけし/劇団チョコレートケーキ)

[演出] 高橋正徳 (たかはし・まさのり/文学座)

[出演] 近藤芳正、筑波竜一、中島 歩、福士恵二、五味多恵子、渋谷はるか

(あらすじ) 土浦市出身の刑事・平塚八兵衛によって、勾留期限の最終日に劇的な展開で解決した昭和の大事案件「吉展(よしのぶ)ちゃん誘拐事件」。その事件をモチーフに、現代にも通ずる男の生き方を描きます。刑事の前に居たのは、昭和39年の東京オリンピックの輝かしい波に乗れなかった不幸な男。刻々と迫る勾留期限。果たして取り調べは間に合うのか――。

2017年公演時の特設サイト：<http://shakkou310.com/>



近藤芳正

筑波竜一

中島歩

福士恵二

五味多恵子

渋谷はるか

【オーディオドラマ】 Art Tower Mito AUDIO DRAMA SERIES

コロナ禍の中でも、自宅で音声で楽しめるドラマとして、ACM 劇場が制作。第1弾の『最貧前線』～「宮崎駿の雑想ノート」より～ は、水戸芸術館ホームページ「おうちで楽しむ水戸芸術館」特設ページより、期間限定で無料で配信され、各方面より大きな反響を呼びました。

第1弾 『最貧前線 ～「宮崎駿の雑想ノート」より～』 6月26日～7月26日まで無料配信
今後、アンコール配信として 8月7日(金)～8月23日(日)まで、無料配信予定

第2弾 『斜交』～昭和40年のクロスロード～ 2020年秋、配信予定